

記入例

農用地利用計画変更（除外）申出書

稲沢市長 殿

申出者は事業主。

令和 年 月 日

申出者 住所 稲沢市稲府町1番地

署名または記名押印。
委任状による場合は、
記名で可。

氏名 稲沢 太郎

下記のため、農用地区域を除外する変更をし

1筆 600 m²を 300 m²に
分筆等する場合。

署名または記名押印。
委任状による場合は、
記名で可。

除外する 土地	土地の所在地番	地目		面積 (m ²)	指定され た用途	土地の所有 使用収益権
		登記簿	現況			
	稲沢市稲府町100番地 の一部	田	畑	600 m ² の内 300 m ²	農地	稲沢 一郎 稲沢 二郎

除外の目的
及び除外の
必要性

分家住宅を建築する。
除外の必要性は別紙のとおり。

原則A4用紙に市長宛の理由書を添付。
申出者の自己紹介、事業（建築、建設等）の
必要性等の経緯を具体的に作文すること。

事業計画

建物	1棟 木造2階建 建ぺい率33% 建築面積100m ² 延床面積150m ² （1階100m ² 2階50m ² ）
工作物 (構築物)	駐車場 50m ²
その他	今回の計画で周囲に被害等が及んだ場合は自己の責任により解決します。

被害防除について記載。

当該土地の
選定理由

別紙のとおり。

原則A4用紙に市長宛の選定理由書を添付。
土地選定理由等の経緯を具体的に作文すること。
農用地区域内農地（青地）以外の土地の検討が必要な場合あり。

農業生産基
盤整備事業
の実施状況

事業名	県営ほ場整備事業 ○○地区
地区名	○○地区
事業主体	愛知県
受益面積	○○ha
事業完了年度	昭和○○年度
その他	

不明の場合、
空白。

担い手の営農
状況

現在、ぎんなんを栽培。

当該土地の使用収益権者が担い手の場合、
当該土地の営農状況を記載。

地域計画の目
標地図への位
置づけの状況

その他必要
な事項

令和○年○月○日 稲沢市稲府町101番地 所有者 稲沢三郎氏へ説明。

備考 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

隣接地へ説明経緯を記載。